

健康ライフ

高齢者肺炎球菌感染症予防接種

助成を受けることができるのは今年度のみです。忘れずに接種しましょう。

対象

- ①令和4年3月31日に満65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の人
- ②接種日に60歳から64歳で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあるものとして厚生労働省令に定められる人(障害者手帳1級相当)

※対象①の人には、予防票を郵送しています。対象②の人で希望者は、健康増進課・玉穂・豊富支所へ障害者手帳または医師の意見書を持参し、予防票をお受け取りください。

※過去に肺炎球菌感染症の予防接種を受けたことがある人は対象外です。

助成金額 5,000円

接種期限 令和4年3月31日(木)まで

※生活保護受給者、特定中国残留邦人等支援給付受給者は無料で接種することができます。詳細はお問い合わせください。

↓問合せ 健康増進課

☎274-8542

予防接種を受けましょう

子どもを感染症から守るために予防接

がんばれ子育て

11月は児童扶養手当の支給月です

11月11日(木)に、9月、10月分の児童扶養手当を受給者の口座に振り込みますので、通帳をご確認ください。

※「児童扶養手当」とは、ひとり親家庭などを対象に支給される手当です。詳細はお問い合わせください。

↓問合せ 子育て支援課

☎274-8557

パパママ学級 マタニティーヨーガと母乳教室

※広報折込の「保健事業のお知らせ」もあわせてご確認ください。

日時 11月8日(月)午後1時15分〜受付

午後1時30分〜3時30分

内容 助産師によるマタニティーヨーガ、母乳の話など

↓申込み・問合せ 健康増進課

☎274-8542

接種期限 令和4年3月31日(木)まで

▼2種混合

対象 小学校6年生(平成21年4月2日〜平成22年4月1日生まれ)の内、接種歴のない人

接種期限 令和4年3月31日(木)まで

※対象者には予防票を郵送しています。予防票と母子健康手帳を持参し、医療機関に予約のうえ、接種してください。接種期限を過ぎて接種した場合は、全額自己負担となりますのでご注意ください。

↓問合せ 健康増進課

☎274-8542

充実ふくし

障がいのある人同士の交流の場 「れんげ会」を開催します

日時 11月14日(日) 午後1時30分〜

場所 田富総合会館

対象・定員 市内または昭和町在住の障がいにかかる手帳や診断のある人、難病認定されている人 10人(先着)

↓申込み・問合せ 障がい者相談支援センター「穂のか」

☎274-1100

いきいき倶楽部

まごころ学園「秋の交通安全教室」

安全サポートカーの体験などを通して高齢者が安全に車を運転できるように南甲府警察署の署員による交通安全教室を開催します。

日時 11月24日(水)

午後1時30分〜2時30分

場所 玉穂支所北側駐車場

※雨天時は玉穂生涯学習館内で交通安全の講義を行います。

対象・定員 まごころ学園生徒

30人(先着)

持ち物 運転免許証(持っている人)

申込期限 11月19日(金)まで

※会場までの移動は、送迎バスを運行します。詳細はお問い合わせください。

※まごころ学園は65歳以上の市民であれば、どなたでも入会できます。入会の申し込みは、随時受け付けています。

↓申込み・問合せ 生涯教育課

☎274-8522

手とて

「つながるひろがる支援の「輪」」



自立支援医療（更生医療）制度について

自立支援医療（更生医療）は、身体の機能障がいや軽減または改善するなど、確実な治療効果が期待できる手術などの医療費について自己負担額を軽減する公的負担医療制度です。

対象 18歳以上で身体障害者手帳を所持し、かつ、手術などの治療により確実に身体機能の改善、維持等の効果が見込まれる人

※身体障害者手帳は同時申請可
対象となる医療の例

- ・ 腎臓機能障害による腎移植術や人工透析療法
- ・ 肝臓機能障害による肝臓移植術
- ・ 心臓機能障害による弁形成術

※県の指定医療機関で受ける医療であること、また、治療を受ける前に申請が必要です。

↓問合せ 福祉課

☎ 274-8544

みなさんの健康



治りにくいちくのう症 ～好酸球性副鼻腔炎～

こうさんきゅうせいふくびくうえん

山梨大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 助教 代永孝明

ちくのう症（蓄膿症）という病気を聞いたことがあるかもしれませんが、正しい病名は「副鼻腔炎」といいます。目の下や目の内側、額の裏側などには空間があり、その場所を「副鼻腔」といいます。そこに細菌やカビ菌、ウイルスなどが炎症を起こして蓄膿、つまり膿が溜まることで、痛みを生じたり、黄色い鼻水が出たり（膿性鼻汁）、膿がのどにまわったり（後鼻漏）するなど症状を起こしている状態が副鼻腔炎です。抗生物質の薬を飲んでもらうことで、大半の副鼻腔炎は治るようになります。

しかし近年では、薬ではなかなかよくなる副鼻腔炎が増加しています。それが題名にある「好酸球性副鼻腔炎」です。好酸球とは血液中に含まれる白血球の仲間ですが、その好酸球が鼻の粘膜にたくさんできて、強い炎症を起こしている状態のことを指します。主な症状としては嗅覚障害、つまり匂いがわからなくなります。匂いを感じる神経やその周りの粘膜に炎症を起こし、匂いを感じなくさせているのです。また、鼻の粘膜がむくんでポリープがたくさんできることに、より、鼻づまりを起こすこともあります。さらに喘息と一緒に起こしやすいといわれており、これらの症状により患者の生活の質は大変悪くなります。

手術をしてすっきりよくなる場合もありますが、非常に再発しやすい病気なので安心はできません。手術の後も再発させないように、薬でうまくコントロールしていく必要があります。近頃は自己注射薬の使用が国から認可され、よい状態を保てる患者も増えてきました。

診察の結果で好酸球性副鼻腔炎が疑われたら、まずは炎症を抑える飲み薬や点鼻薬から始めてみて、あまりよくなる場合は次の一手として内視鏡を使った鼻の手術が行われます。

企画 一般財団法人 里仁会

9月～10月

 **主役はキミたちだ!!**

～市内公立小中学校・保育園～

爽やかな秋晴れの中、今年も市内公立小中学校と公立保育園で学園祭や運動会が開催され、さまざまな競技や演技が披露されました。子どもたちはがんばった練習の成果を発揮しようと、仲間とともに一生懸命取り組んでいました。元気いっぱいの笑顔で溢れた秋の祭典をお届けします。



田富南小



田富北小



田富北小



田富南小



田富中



田富中



田富第一保育園



玉穂中



玉穂中



田富第一保育園



豊富保育園



豊富保育園

9/17(金)

ヨガで健康づくり

～田富総合会館～



リラックスしながらヨガを行いました

健康づくりへの一步を踏み出すことを目的に、生涯教育講座「ヨガ教室」が開催されました。

参加者は正しい呼吸法や姿勢を意識しながらゆったりとポーズをとり、無理なくヨガ体験を楽しんでいました。



講師の指示に従いながら、身体を動かしました

交通ルールを守ってね！

～市内各所～

9/21(火)



田富中学校の生徒から交通安全メッセージをもらいました

秋の全国交通安全運動の一環として、交通安全を呼びかけるのぼり旗が市内各所に設置されました。

また、朝の通勤時間帯に南甲府交通安全協会の人たちが交差点などに立ち、啓発のプラカードを持ってドライバーに安全運転を呼びかけました。



通学路などで、呼びかけを行いました

9/29(水)

認知症を正しく理解するために

～玉穂生涯学習館～



認知症について学ぶことができました

「認知症地域公開講座in中央市」が開催されました。講座では、東京都八王子市にあるデイサービスとオンラインでリモートを繋ぎ、認知症を患っている人が参加者に、病気とともに歩む日々についてのさまざまな思いを伝えました。

また、講師の久保田好正氏（株式会社斬新社）から、中央市で最後まで自分らしく生きる実践のヒントについての講義が行われ、参加者は認知症への理解を深めていました。



認知症の人の思いを知ることができました

気分は与一！

～豊富中央公民館～

10/2(土)



手づくり甲冑の武士団誕生！

浅利与一没後800年記念事業として「わんぱく^{かつちゅう}ダンボール甲冑づくり」が開催され、6組13人の親子が参加しました。

カブトとヨロイをダンボールでつくり、色まで塗るという大変な作業でしたが、親子で協力して全員が完成させることができました。最後には、甲冑を身に着けたカッコいい武将が誕生しました。希望者は、11月7日(日)開催の「わんぱく与一まつり」で行進する予定です。



親子で協力して完成させました

10/14(木)

📷 📺 おかえり、美宇ちゃん！

～中央市役所～

中央市出身で、東京2020オリンピック卓球女子団体において銀メダルを獲得した平野美宇選手(日本生命)が田中市長を表敬訪問し、結果報告を行いました。

平野選手は、激闘の末に獲得したメダルを市長に披露し、試合の様子や3年後に開催されるパリオリンピックに向けての意気込みなどを語ってくれました。



平野選手の来訪を歓迎！



世界で活躍する平野選手をみんなでお出迎え！



試合のときの心境などを話してくれました



応援グッズにサインをいただきました



中央市産の野菜や果物を贈りました



とまチュウも駆けつけました♪

10/5(火)

📺 認知症って知ってる？

～三村小学校～



講座修了の証のオレンジリング

認知症に関する理解を深め、認知症の人たちの応援者になってもらうことを目的に「認知症キッズサポーター養成講座」が開催されました。劇やクイズなどで理解を深めた児童からは「近所に認知症の人がいたら、教わったことを思い出して助けてあげたい」などの感想を聞くことができました。



劇などを通して、認知症について正しい知識を学びました

与一の館の場所が決定!?

～豊富郷土資料館～

10/9(土)

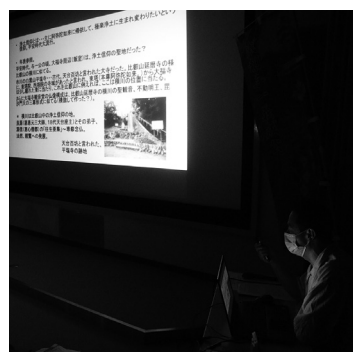


参加者の投票で浅利与一の館の場所を決めました

浅利与一の館はどこにあったのかを探るパネルディスカッションが開催され、市内外から25人の参加者が集まりました。

参加者は5人のパネラーの説をじっくり聞き、最終的に一番納得した説に1票を投じました。見事浅利氏館所在地に選ばれたのは、定説の「浅利七蔵」ではなく、「大鳥居大福寺周辺」でした。

真実は与一のみぞ知る…です。



資料を使ってプレゼンを行いました

